

Paradigm Shift Prosthetic Dentistry

+ 会員症例検討会

複雑な不正咬合等にアプローチするためには患者ごとに異なる骨格や習癖との調和、Weak link theoryにまつわる咬合力のダメージを受けやすい箇所への配慮等さまざまな要素に対し、試行錯誤を行いながらの治療過程を強いられる。咬合はそのような形、数字に現れにくい要素を持っているため結果が見えにくく、それゆえ処置を躊躇してしまいがちである。そのような際、自身も20年程前より行っているが、咬合治療のスタートラインにおいて、顔貌からの中切歯の位置とセファログラムによる骨格と歯列との関係を診るといった、いわば可視化する方法をとることで一つの基準を得る事は咬合再構成にとって非常に有用である。

今回、複雑な症例における総合的アプローチの方法と補綴治療に必須な技術的な部分に関して、補綴材料や機器などを考慮に入れた自身の現在考えるコンセプトなどを説明したい。これから補綴治療を手掛けようとする若い先生方の治療指針の糧となれば幸いである。

土屋賢司

土屋賢司先生は日本大学歯学部を卒業後すぐにUSC卒業研修を受講し、若い時から超一流の歯科治療を実践され今や日本における総合歯科診療の第一人者であります。2000年9月3日、熊本SJCD主催の第1回オープンセミナーにおいては講師を快くお引き受けいただきました。その時の講演は私にとって忘れられないものとなりました。当時おっしゃっていたのは「手技、材料は変われども治療における基本的なガイドラインは昔も今も変わらず、また変える必要性を感じない。」ということでした。

今回四半世紀ぶりにこの熊本の地で土屋健司先生のお話を聞くことができ大変嬉しく思います。ぜひ、みなさん参加してください。

三村彰吾

土屋賢司 先生



1984年 日本大学歯学部卒業

1989年 千代田区二番町に土屋歯科クリニック
を開業

2003年 千代田区平河町に土屋歯科クリニック &
WORKSオーラルケア・エステティック・
インプラントセンターを設立

2017年 日本大学歯学部大学院歯学研究科博士
課程終了 歯学博士

2018年 日本大学歯学部臨床教授 就任

日本臨床歯科学会 専務理事

日時：2025年 **2月2日(日)** 09:30~16:00

講師：土屋賢司 先生(東京都千代田区ご開業)

会場：熊本県歯科医師会館ホール(4F)

費用：2,000円(熊本支部正会員)

5,000円(準会員および他支部正会員)

※非会員の方は準会員にご登録必須(無料)とします▶

※上記には昼食お弁当を含みます

※オンライン配信はいたしません

申込：右下のQRコードにてマイページよりご登録ください

主催：日本臨床歯科学会 熊本支部 事務局

熊本市東区小峯1丁目1-95

096-331-0567(fax331-0577) taka@ourdent.com

【当日スケジュール】

09:30 熊本支部会員発表1

10:20 熊本支部会員発表2

11:10 熊本支部会員発表3

12:00 休憩

13:00 土屋先生教育講演

15:15 質疑応答

16:00 終了解散



参加申込み▶